

「一般社団法人創生する未来」の概要

名 称 : 一般社団法人創生する未来

設 立 : 2017年6月1日

所 在 地 : 〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1705

電話番号 : 03-5244-6691

メディア創生する未来 : <http://wirelesswire.jp/> (ワイアレスワイアーニュース内)

創生する未来 Web URL:<http://www.norkresearch.co.jp/pdf/sousei.pdf>

Facebook:<https://www.facebook.com/souseimirai/>

メール : souseimirai@norkresearch.co.jp

<法人体制>

代表理事 : 伊嶋 謙二 (株式会社 ノークリサーチ CEO)

理 事 : 三宅 創太 (合同会社ツクル 代表)

理 事 : 木村 知司 (有限会社 K&T 代表)

監 事 : 播磨 崇 (前 IT コーディネーター協会会長、元 富士通 常務取締役)

アドバイザー : 竹田 茂 (スタイル株式会社 CEO、ワイアレスワイアーニュース 編集長)

アドバイザー : 吉井 靖 (株式会社うぶすな CEO)

アドバイザー : スガ タカシ (株式会社 SOGOJO 役員)

アドバイザー : 長沖 竜二 (図書館総合展運営委員会 事務局長)

■ **設立目的** : 地域支援のため、主に以下の2つの事業に取り組むことを目的に設立。

(1) 地域支援のための事業

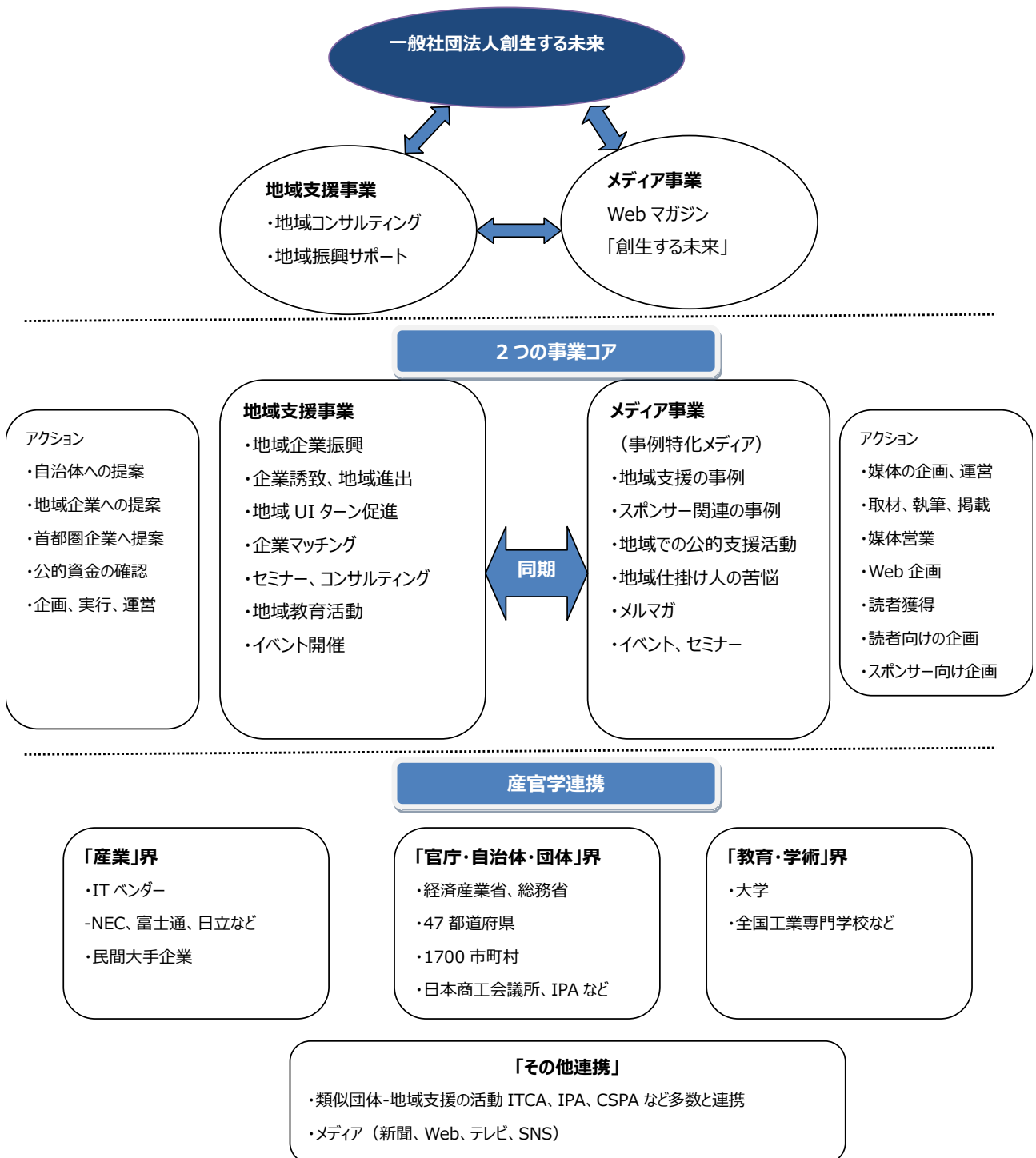
・地域自らの力で持続可能な社会を構築するための支援を行う。そして当法人は、地域を支援するための場として存在し、支援に関わる人、企業などが協業、共存して活用できる組織として機能する。

・当法人の役割は、地域支援をする自治体、企業・団体などが当法人を通じて連携させることにある。そして企業、団体、活動に対して情報やノウハウ、スキルをフィードバック、共有する。そして地域支援のための調査やコンサルティングを通じて、具体的な支援施策を企画、立案、実行または助言を行う。例えば地域への企業の誘致や人の移住などの実際の支援活動の実行、助言も行う。

(2) メディア事業

・地域支援に関わるすべての人、企業、団体、活動のための専門メディアを立ち上げ、運営する。当法人の活動を告知、広報、認知を行い、その情報を必要とする企業、人などに知らせる。全国で地域支援に関わる活動、情報、施策などを、省庁や企業、地域の枠組みを超えた、横断的な地域支援活動のための、専門メディア「創生する未来」として事業運営を行う。当 Web メディアは、中堅中小企業の経営者を主読者とするメディアとし、経営に役に立ち、地域でエコシステムが確立し、地域の持続可能性に寄与することを目的に編集する。

「一般社団法人創生する未来概念図」



「Web マガジン・創生する未来」のご案内（2017 年 10 月公開）

創生する未来特集の編集内容（案） Contents of Local Knowledge Re-Created

下記のように、地域の持続可能性、地域の企業の経営に寄与する記事を月に 10 本以上掲載します。特徴としては、1) のように中堅企業の経営者の関心のある記事、3) のように実際に役立たせることが出来る記事を提供することで、いままでに例を見ない中堅企業経営者が多く集まるメディアです。

テーマ	内容	頻度
1) 地域コーディネータの苦悩	財政と地域経済の接続ポイントで腐心しているはずの地域コーディネータに直接取材することで、それぞれの連携の現場をレポート。取材ポイントとしてPPP (Public Private Partnership) に徹底的にこだわることで、中小企業の社長および行政担当いずれもが注目するコンテンツになるだろう。「小さな組織の未来学」の関連コンテンツもここに再収録。	月4本
2) 地方議会は再生可能か	地方議会は再生しなくても地方自治は可能だ、というケースを意図的に取り上げることで、地方議会の再生を促す	月2本
3) 地域IoTと中小企業の支援策	ITによる地域の活性化に成功した例（ケーススタディ）をなるべく多く取り上げる。特にWirelessWireNewsには100本以上のこのような記事が過去に報道されているため、厳選して再公開すると同時に、最新事例を創生する未来のクライアントから取材し、タイアップ記事として公開する。	クライアントは月に2本のタイアップ記事を公開することができる。
4) 地域で発行されている雑誌が地域を変える	従来から存在する広告収入依存型のチラシのようなPR誌ではなく、回覧板や地域会報誌の発展系としての雑誌が地域を変えていく可能性がある。各地域のローカルメディアの編集長が当該メディアをPRしつつ、地域活性化の現場を報告する。	月1本
5) 図書館は地域を変えるか	地域は教育から変わっていく可能性を秘めている。知的財産のハブになるであろう（公立または大学）図書館からの地域再生の可能性を探る。	月1本



注) コンテンツ案は予告なく変更される場合があります。

WirelessWireNewsとは

About wirelesswirenews

スタイル株式会社が運営するWirelessWireNewsは通信業界向けIT専門メディアとして2010年に創刊、2016年にはIoTの技術動向を積極的に取り上げるべく編集内容をシフト、国内屈指の高品質コンテンツを誇るメディアとして成長しました。

そしてその活動の中で、IoTが最終的には制度（法律）や文化（マナー、あるいは文明の集積度）と“接続”することで初めて実現するエコシステムであること、そしてIoTが実現したいことは最終的には、地域社会の安心と安全、そして持続可能性を実現することであると考えるに至りました。

そこでWirelessWireNewsは、いわゆる“社会的協力”に関連したコンテンツを充実させるとともに、10月末に、社団法人創生する未来の協力を得て、特集「創生する未来」を実施します。

国連が持続可能な開発目標（SDGs）を採択する一方、国内ではローカルナレッジ（地域に限局された知恵）をベースに地域を再生させようという動きが活発化しています。その中核になっているのは実は行政や地域コーディネータではなく、地元の中小企業、または地方豪族（日経ビジネスの造語）であろうと考えています。したがって、そのような中小・中堅企業に向けた情報を強化するために新設された特集である、とご理解いただければ幸いです。



→
特集としてWirelessWireNewsに組み込まれます



■「創生する未来」の会員制度

<会員種類>：

- (1) 法人会員 本事業の目的に賛同して入会した法人
- (2) 個人会員 本事業の目的に賛同して入会した個人（但し法人に属していない個人）
- (3) 特別会員 本事業の目的に賛同して、スポンサー枠で会員となられた企業、団体
- (4) 自治体会員 本事業の目的に賛同して入会した官公庁、自治体及び関連団体

<会員特典>：

- (1) 会員企業の Web メディア創生する未来の専用枠へのロゴ掲載、リンク表示（法人会員のみ）
- (2) Web メディア「創生する未来」読者へのメルマガを同時配信（週 1 回）
- (3) 会員向けの専用 Web マガジン「創生する未来ジャーナル」配信（年 6 回）
- (4) 地域支援に関するインクワイアサービス（メールによる問い合わせサービス、初期は無料）
- (5) 年間 2 回の会員対象の交流イベント「創生する未来インパクト」（仮）への招待
- (6) 地域支援のコンサルティング、調査（別途相談）
- (7) 月間 2 本の貴社事例取材記事掲載（特別会員のみ）

<法人会員>

入会金： 3 万円

会 費：年会費 12 万円

<個人会員 >

入会金： 無料

会 員： 年会費 1 万円

<特別会員 >

入会金・会 費： 規約に準ずる

<自治体会員 >

入会金： 無料

会 費： 規約に準ずる（2018年度までは無料）

※会員資格は、申し込み時から次回更新までとする。（毎年 4 月更新）

「問い合わせ先」 souseimirai@norkresearch.co.jp 担当：伊嶋

